

鹿屋市国際交流協会だより ～グローバル～

2020年
3月発行

No. 23

かのや し こくさいこうりゅうきょうかい
鹿屋市国際交流協会

〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町20-1 (鹿屋市役所 地域活力推進課内)

☎0994-31-1147

http://kiea.ne.jp/

(8:30～17:00 土・日・祝日休み)



ごあいさつ

かのや し こくさいこうりゅうきょうかい ねん がつ せつりつ
鹿屋市国際交流協会は、1996年12月に設立し、
ちいき ね こくさいこうりゅう こくさい か たいおう じんざい
地域に根ざした国際交流や、国際化に対応できる人材
いくせい じぎょう じっし
の育成などの事業を実施しております。

げんざい かのや し やく にん がいこくじん く こんご
現在、鹿屋市には約700人の外国人が暮らしており、今後も
ぞうか
増加することが予想されています。

これから、外国人も地域住民の一員として共に暮らしやすい環境を整えることが求められており、
いじょう がいこくじん ちいきじゅうみん こうりゅう とお たが りかい たいせつ かんが
これまで以上に、外国人と地域住民との交流を通して、お互いを理解することが大切であると考えて
おります。

こんかいはいこう きょうかい とお どうきょうかい とりくみ みなさま し きかい
今回発行いたします協会だよりを通して、当協会の取組などを皆様に知っていただく機会となれば
さいわい こんご しえん きょうりょく ねが もう あ
幸いです。今後とも、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

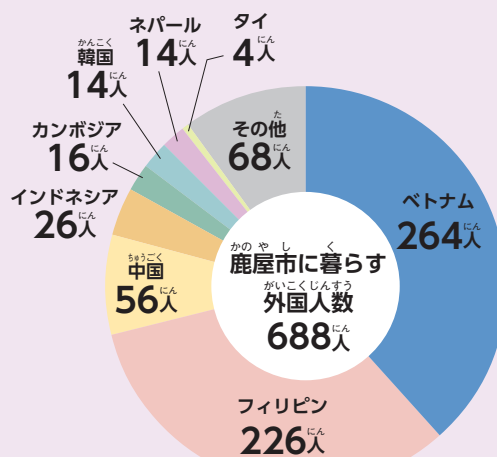
かのや し こくさいこうりゅうきょうかい かいちよう なかの えりこ
鹿屋市国際交流協会 会長 中野 恵理子

なぜ、協会だよりの漢字には“ふりがな”がふってあるの？

かのや し ねん がつまつ じてん にん がいこくじん く
鹿屋市には、2020年2月末時点で、688人の外国人が暮らしています。

ぎのうじっしゅうせい かのや し く がいこくじん ぞうか にん
技能実習生として鹿屋市で暮らす外国人が増加しており、ベトナム (264人)、フィリピン (226人)、
ちゅうごく にん こくせき がいこくじん おお く がいこくじん にほん せいかつ はじ こま
中国 (56人) などの国籍の外国人が多く暮らしています。外国人が日本で生活を始めるうえで困って
いることのひとつに「日本語」があります。特に漢字の読み方がわからないため、漢字にふりがなをふっ
てほしいという要望が多く寄せられます。そのため、協会だ
よりでは、漢字にふりがなをふり、かのや し す がいこくじん みな
様にもわかりやすい広報誌の発行を目指しています。

さて、みなさんは、「多文化共生社会」という言葉を聞いたことがありますか？
こくせき ちが ひとびと たが ぶん か かんが
国籍が違う人々がお互いの文化や考え
かた ちが みと あ たいどう かんけい きず がいこくじん
方などの違いを認め合い、対等な関係を築きながら、外国人
かのや し じゅうみん いちいん とも く しゃかい い
も鹿屋市の住民の一員として共に暮らす社会のことを言いま
す。当協会では、多文化共生社会の理解が深まるように、外
こくじん にほん ごべんろんたいかい がいこく にほん ぶん か たいけん じぎょう
国人による日本語弁論大会や、外国・日本の文化体験事業な
どとお たが ぶん か ちが し かつどう おこな
どを通して、お互いの文化の違いを知る活動を行っています。



(2020年2月末現在)

ぎのうじっしゅうせい と
技能実習制度とは？

これから経済的に発展しようとしている国から、日本に人材を受け入れて農業、林業、製造業、加工業などの技術や技能を
習得してもらい、自分の国に帰った時に、日本で習得した技術などを生かして、国が発展するよう活躍する人づくりの制度

Event report

世界の料理教室



2019年6月30日(日)、鹿屋市東地区学習センターで、講師にルアーニ・フィサーさんを迎えて「世界の料理教室～南アフリカ編～」を開催しました。

参加者は、南アフリカの代表的な家庭料理であるトマトで煮た「タマティブレディ」や、角切りにした玉ねぎとご飯と一緒に炊く「セイボリーライス」、小麦粉や卵などを混ぜ油で揚げ、ジャムを付けて食べる「フェットクック」の作り方を英語と日本語で教わりながら楽しく調理し、おいしくいただきました。

また、南アフリカの歴史や文化についてパネルで紹介され、参加者は南アフリカの文化を知ることができました。

鹿児島県青少年国際協力体験事業

2019年7月21日(日)から7月28日(日)まで、国際性豊かな人材育成を目的に県内の中高生を青年海外協力隊員が活動する国に派遣する青少年国際協力体験事業が行われました。

鹿屋市からは高校生の渡邊望未さんが参加し、派遣国のカンボジアでホームステイをしながら、青年海外協力隊員の活動内容を学び、地元の学生と互いの文化で交流し、カンボジアについての理解を深めました。

参加した渡邊さんは「カンボジアであたたかく迎えられ、貴重な体験をしました。今後は日本を訪れる外国の方をあたたかく迎えたい。」と話してくれました。



かのや夏祭り総踊り

2019年8月3日(土)、鹿屋の夏の風物詩である「かのや夏祭り総踊り」が開催され、鹿屋市国際交流協会はネパール、パキスタン、アメリカ、フィリピン、タイなどの国際色豊かなチームで参加しました。

伝統衣装を着て参加した在日フィリピン人鹿屋協会の皆さんを中心に、鹿屋市役所からゴールの城山公園まで、全員が暑さを吹き飛ばす笑顔で楽しく踊りました。

イベントレポート

世界 ワクワク まるごと フェスタ



2019年10月20日（日）、リナシティかのやで、外国人と地域住民がお互いの文化などを尊重し、地域の一員として共に暮らす多文化共生社会の構築を目指すことを目的に「世界ワクワクまるごとフェスタ」を鹿屋市と共催で開催しました。

当日は、世界各国の遊びやダンス、民族衣装の試着、雑貨販売などが行われたほか、着物の着付けや、茶道、書道、華道の日本文化体験コーナーもあり、外国人や地域住民約3,200人が異文化を楽しみました。

また、講演会や鹿屋市に暮らす外国人による日本語弁論大会も開催され、お互いの文化を理解するきっかけづくりになりました。



和風 「餅つき体験」

2020年1月26日（日）、旧神野小学校で、和風ジャパン「餅つき体験」を開催しました。

インドネシア出身の技能実習生やタイ、アメリカ出身の国際交流員をはじめ参加者は、神野町内会女性部の皆さんの指導のもと、臼と杵を使って、「ヨイショ」と掛け声をかけながら餅をつきました。

出来上がった餅は、焼き餅や芋餅、あんこ餅にしておいしくいただきました。



かのや 神社めぐり バスツアー

2020年2月16日（日）、「かのや神社めぐりバスツアー」を行いました。

外国人と日本人が一緒にバスに乗り神社をめぐり、鹿屋市のインスタ映えスポットである神徳稲荷神社や風光明媚な荒平天神を参拝しました。また、高隈地区にある中津神社を訪れ、

300年以上続く伝統の祭「鉤引き祭り」に高隈地区の住民の皆さんと一緒に参加しました。

参加者は、神社で一緒に写真を撮ったり、ユクサおすみ海の学校で鹿屋の特産品であるかのやカンパチや、鹿児島島の郷土料理「ガネ」などのランチをお腹いっぱい味わったりと楽しい時間を共に過ごしました。





か の や し こ く さい こ う り ゅ う い ん
鹿屋市国際交流員

トリンボキース・グラシエラ

¡Hola! ¿Qué pasa?

(ヤッホー！ご機嫌いかがですか？)

わたしは、アメリカ合衆国テキサス出身のトリンボキース・グラシエラです。

登山、編み物、料理、絵画、ダンス、テレビゲーム、養蜂など、たくさんの趣味を持っています。日本に来て、日本の美しい山々に心惹かれ、最近ますます登山に興味を持つようになりました。ぜひ、高隈山、開聞岳、韓国岳に登ってみたいです。

私の好きな食べ物は、うずら豆と、メキシコ料理です。特に、「カルニータス」という種類のタコスが大好きです。

また、日本の食べ物では、焼き魚（特に鮭ハラス、鯖、ホッケ）が大好きです。カンパチの焼き魚があれば、ぜひ食べてみたいです。

テキサスについて

私の出身地のテキサスは、アメリカの南にある州です。テキサスの名前は、「友達」という意味のアメリカの原住民の言葉に由来します。



元々、テキサスはメキシコの一部だったため、私も含めて多くのメキシコ人がテキサスに住んでいます。テキサスの他にも、カリフォルニア州、アリゾナ州、ネバダ州、ユタ州、ニューメキシコ州も、テキサスと同じように元々はメキシコの州でした。

テキサスの面積と人口は、アメリカで第2位を誇ります。（面積の第1位はアラスカ州、人口の第1位はカリフォルニア州です。）

テキサスは、バーベキューとメキシコ料理が有名です。私のおすすめは、メキシコ料理の「エンチラーダース」です。これはコーンのトルティヤに鶏肉とチーズを巻いて、上にソースとチーズをかけて、最後にオーブンで焼いていただ

く料理です。うずら豆とメキシカンライスもついています。チャンスがあれば、ぜひ「エンチラーダース」を注文してみてください！



さて、みなさんに「テキサスと聞いて思い浮かべるものは何ですか？」とお尋ねすると、多くの方が「カウボーイ」と答えます。おそらく、映画の影響かと思いますが、実はテキサスには、砂漠が州の面積の1割しかありません。もちろん、カウボーイはいますが、そんなに多くありません。また、映画で見るカウボーイとは異なり、冒険家ではなく畜産農家が多く、大半はラテン系の人なんですよ。

鹿屋のおすすめスポット

鹿屋には2019年7月から住んでいますが、私のおすすめスポットは、吾平町神野の「中岳」です。指宿市にある開聞岳は薩摩富士と呼ばれているので、個人的に中岳を「大隅富士」と命名しました。

先日、中岳に登山に行きました。周りの自然と調和し、空高くそびえたつ美しいシルエットに驚きました。今回は、4つの滝めぐりを楽しみました。滝を見ながら散策し、大きな石の上に座って、豊かな自然を感じながらランチを食べました。おいしい山の空気を吸い、美しい自然に囲まれ、私にとって中岳はパワースポットのように感じられました。

ぜひ、みなさんも4つの滝めぐりや、中岳登山を楽しんでみませんか？

